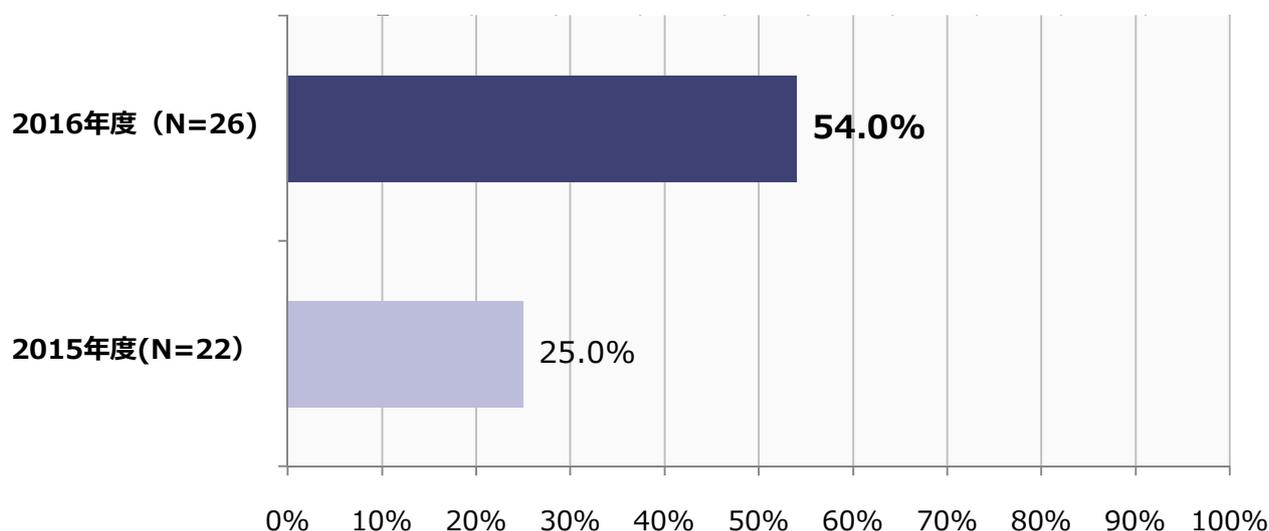


来院後60分以内にrt-PA静注療法を開始した率（脳梗塞急性期）

発症から4.5時間以内の脳梗塞患者に対するrt-PA静注療法のランダム化試験のメタ解析では、発症から治療開始までの時間が短いほど3ヶ月後の転帰良好の割合が増加します。

脳卒中治療ガイドライン2015ではrt-PA静注療法は来院から60分以内に開始することが求められています。

2016年度の当科診療データでは来院から60分以内の施行開始率は54%にとどまっています。



当院値の定義・算出方法

分子： 来院から60分以内にrt-PA静注療法を施行した患者数

分母： 脳梗塞急性期にrt-PA静注療法を施行した患者数

×100 (%)

※グラフ中のN数は分母の値を示しています。

改善策について

2015年度後半から頭部CT後のrt-PA投与開始を推進しており、治療開始時間の短縮に努めています。

文責：神経内科主任部長
山田 猛